

4年総合的な学習の時間スタート 「もっと知りたい！ぼくら階上調査隊～防災～」

5/10(水)の4時間目に気仙沼防災推進委員会会長の栗原 誠さんに「気仙沼市に起こりうる災害」について講話をしていただきました。



4年生の総合的な学習の時間は、「もっと知りたい！ぼくら階上調査隊～防災・自然・食～」をテーマに学習します。今回は防災について学びました。先日の石川県珠洲市の震度6強の地震による被害が大きい中、今日いつ何が起こるのか分からない状況が続いています。子供たちの目線で、災害を少しでも大きくしないために何をしたらよいかを階上地区防災マップの作製を通して考えていきたいと思えます。

栗原さんからは、東日本大震災で2000棟の家屋が流されたこと、多くの人の命を失ったことなどを教えてもらいました。震災後、日本や世界中から物的、人的支援をいただき復興する力となりました。災害が起きた時には、「自助」「共助」＝「近所」、「公助」が大切です。自分の命を守ることを第一に考え、自分たちの住んでいる地域のためにできることをする。そのために、地域を知ること(土地の様子、住んでいる人の様子、登下校のリスクなど)を知っているかいないかで大きな違いだということでした。また、各家庭で、防災グッズや避難方法、避難場所について日常的に話して確認しておくことがとても大事だということでした。4年生は、今回の講話をきっかけとして個人課題を設定し、ロイロノートを活用して整理していきます。4年生が、地区の方に話を聞く場合もあると思えますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



※地区自治会長さんと一緒に地域について学習する「タウンウォッチング」は、6月27日(火)の予定です。